

【別紙2】

評価項目一覧

150

No.	評価項目	配点	提案書・プレゼンテーション評価事項
1	全体	10	本市の業務委託の目的等を理解しているとともに、仕様書を満たす提案であり、専門的見地からの提案である。
2	地方自治体への実績	10	地方自治体にRPAの導入がある。 また、地方自治体へのRPA導入実績の効果が明確である。
3	体制	10	本業務の作業予定者の役割・実績、再委託の有無等が明確である。 問い合わせや不具合時の対応などについて、サポート体制が充実している。
4	スケジュール	10	仕様書で求める事項が具体的にスケジュール化され、各工程の整合が取れている。
5	RPA紹介	10	システムのデモンストレーションを含めて、職員へRPAを周知する手法が明確である。
6	対象業務の調査	20	対象業務を選定するための調査方法が具体的である。
7	サンプリングRPAツールの比較検討	10	RPAツールの特徴をとらえ、本市のサンプリングRPAツール導入にあたって、その製品を選定する理由等が分かりやすく、説得力がある。
8	適用業務選定	10	RPAが有効と思われる業務名、システム名、RPA適用後の作業削減時間予測など、取りまとめ手法が具体的である。
9	RPAサンプリング導入	10	RPAサンプリング導入にあたり、業務の分析・業務フローの見直し、シナリオの作成等、分かりやすい提案である。
10	効果予測と運用提案	20	RPA対象業務の効果予測を説明でき、本市がRPAを導入した後の具体的な業務改善や運用を想定した提案である。
11	独自提案	10	仕様書に記述がある業務内容の他に、効果的な手法や魅力的な提案がある。
12	プレゼンテーション	10	分かりやすく説得力のある説明ができている。 また、質問に対して、正しく受け答えがができています。
13	価格	10	【別紙3】自動化技術（RPA）による業務効率化検証委託業務 公募型プロポーザル評価基準に示す計算式にて算出する。